

こなん水辺公園ニュース

2011年4月号(通算第10号)

こなん水辺公園解説員グループ編集

金沢では4月8日に、桜の満開のニュースが報道されました。春を感じる季節がやっと訪れました。

公園のヤナギも若葉を付け、細長い花と共に初夏の訪れを待っています。

芽吹き始めたアシ



4月9日に撮った写真です。池と池を結ぶ水路で見つけました。

池の間を流れる水は、浅い池をゆっくり移動し、太陽の光エネルギーを十分に受けて温まります。公園の中では一番早く芽吹きました。5センチくらいですが、地下茎がしっかりしているので新芽とは思えないほど硬い葉が出てきます。

9日には池にあるガマの新芽は見つかりませんでした。畑のガマに比べると3週間ほど遅く芽吹くようです。

4月16日のアシ



左の写真から1週間が経ちました。背丈は30センチを超え、かなり密集してきました。土の部分では、切り刈られた株の下に新芽があるはずですが、確認できません。大型連休の頃には一斉に姿を現すでしょう。



池のガマも見られるようになりました。力強く伸びて、花を付けることでしょう。

チュウサギ、かな？



サギがエサを探しに来ています。シラサギは、コサギ・チュウサギ・ダイサギに分類されます。姿や形には特徴がありません。大きさに合わせた名前がついています。

この他に、コガモやカイツブリが水面を行き来しています。隠れる場所が少ない時期ですが、声を聞いて初めて気づく事も少なくありません。

ヒバリも天気のいい日には、高い空で鳴いています。鳴いているのはオスだけで、メスが相手として認めてくれるまで鳴き続けます。夏まで鳴き続けるかわいそうなオスもいるのですよ。

冬に姿を見せていたオオジュリンはいなくなり、スズメがガマの中を飛び交っています。

アシが伸び、オオヨシキリの歌声が聞かれるのはもう少し先になります。

大宮川で釣れた、フナ3種類



詳しくは、公園のボードに記してあります。(文・写真 河合雄二)

発行 2011年4月17日

制作 こなん水辺公園解説員グループ (NPO 法人河北潟湖沼研究所内)

連絡先 〒929-0342 河北郡津幡町北中条ナ9-9 河北潟湖沼研究所

2011年4月24日(日) 晴 風強し

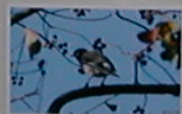
園内で見られる鳥

カルカモ, コガモ, カイツブリ, ケリ
ダイサギ, アオサギ, ヒバリ, コサギ
ムクドリ, カワラヒワ, キジ
ハシブトガラス, ウグイス, ツバメ
トビ, ハシ, カワセミ, チャウサギ

アオサギの穂



ヨシの穂



ムクドリ
胸のあたりが白く目立ます。

----- お知らせ -----



← 河北橋にいるフナについて紹介しています。

案内掲示板に(→)にチラシを置いてあります。
10左

生きもの情報

- 1 ヨシの芽吹きが見られます。(4/9)
- 2 水辺にヒメアメンボ, コミスズシがいます
- 3 おくの田んぼにはほつたイナダがやっています
- 4 暖かくなったのでカメも水辺で日なたぼっこです
- 5 ツバメが飛んでいます
- 6 水辺ではカイツブリが時々みられます
- 7 先の処々にモクワの穴が確認できます
- 8 シクシはもう終りでヨモギが沢山でいます
- 9 田んぼにアメンボ, メダカがいます
池にはスズエビがいます
- 10 大宮川で鯉, 鮒が釣れます
★双眼鏡を貸出しています。
ご希望の方は管理人室まで★